

目指す人材像について

平成29年8月31日
東京都総務局総合防災部

1.理想とする人材像①

◆ 災害時に「その場」で活躍できる女性

- ① 自らの命を守るために必要な知識を身に
着けている
- ② 身に着けた知識を活かして適切な行動を
とることができる
- ③ 多様なニーズをキャッチし、関係者とコ
ミュニケーションをとりながら対応ができる

2.理想とする人材像②

防災人材（仮称）

知識を活かし
た行動

身を守るために
必要な知識

「リーダー」的人材

防災コーディネーター（仮称）

多様なニーズをキャッチし、
コミュニケーションがとれる

3.想定されるシーン①～地域～

避難所

着替える
スペースがない

言葉が
通じない

トイレに行く
のが怖い

家族は無事
なのか？

盲導犬と
一緒に避難

食べる
ものがない

避難所内の多様なニーズをキャッチし、
適切な対応がとれる人



4.想定されるシーン②～職場～

職場

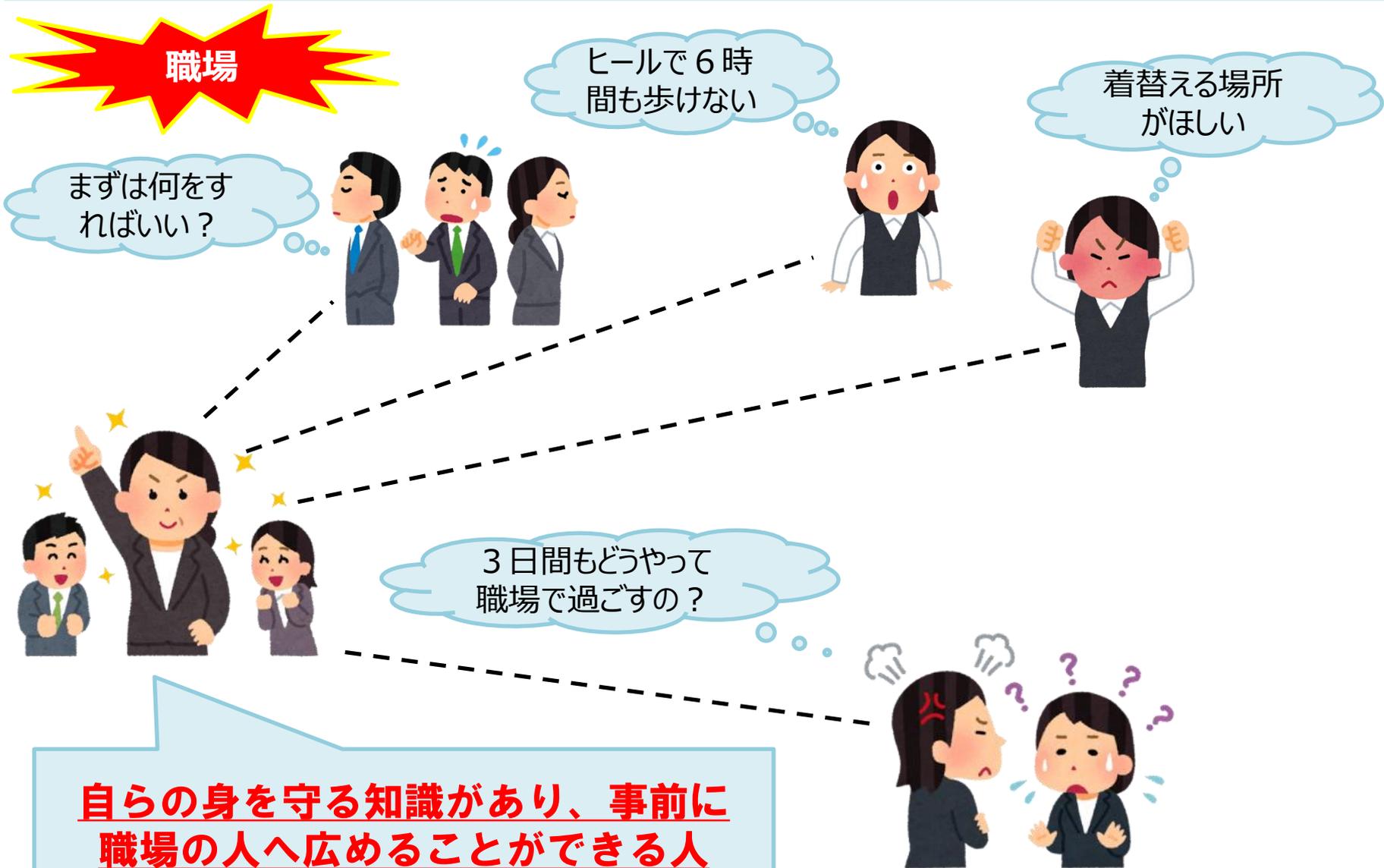
まずは何をすればいい？

ヒールで6時間も歩けない

着替える場所がほしい

3日間もどうやって職場で過ごすの？

自らの身を守る知識があり、事前に職場の人へ広めることができる人



5. 想定されるシーン③～外出先～

外出先

うちの子は学校
から帰れるかしら

危ないから
逃げないと

会社に
戻らないと

お母さんと
はぐれちゃった

腰が悪くて
動けない

救援物資が
来るはずだ

自らの身を守るための適切な知識
をもっている人

